

THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

インスピレーションになろう

BE THE INSPIRATION

R I 会長 バリー・ラシン



2018~2019

楽しい例会・挑戦と感激
Cheerful Meetings, Challenging
and Touching

富津中央RC会長 渡辺 哲夫

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

第3回 富津中央 RC 親睦ゴルフコンペ 2019. 4. 29 サヨナラ平成 号外

スタート 8時48分
会場 鹿野山ゴルフクラブ
コンペ名 新会員歓迎コンペ

浅間コース～白鳥コース

一組 8時48分 渡辺哲 鎌田 栗原 榎本
二組 8時58分 渡辺務 大網 若鍋 須藤
三組 9時08分 高橋 三井 多田 鈴木勉
四組 9時18分 岡田 林 伊藤 金子



笑顔でピース

富津中央ロータリークラブ親睦ゴルフコンペが春を待って開催された。総勢 16名の強者がエントリーした平成時代最後の大会となった。

春光・無風の穏やかなコンディションで当日を迎え

た。しかし、選手の鼓動は落雷の如く高鳴っていた。

こんな言葉がある。「ゴルフは魚釣りや狩猟に似ている。大切なのは、仲間付き合いと親睦で獲物やスコアではない」

さあ、これを肝に銘じて今日をベストな一日にしよう。タイガーウッズも復活した。次は自分だと言い聞かせつつ勝負の世界に入り込め。

選手は、いずれも人生のハザードを克服した十六名の強者である。

志波チャーターメンバーからは次の言葉でエールが送られた。

「上品に戦え！」

「頂点を目指せ！」

「俺に続いてシングルになれ！」

その言葉を胸に、重圧をはねのけ、悔いのない戦いを挑もう。

幾多の艱難辛苦のすえ獲得した自己流のショットを武器として死闘を勝ち抜け！だが、そんな緊迫した中でも友情を深めること第一義として忘れてはならない。明るく楽しいコンペは我クラブの伝統だ。この大会も富津中央ロータリークラブの53年の歴史に新しいページとして加わる事になる。そして、令和の時代がまもなく始まる。

〒293-0043 富津市岩瀬 841-3
いち川旅館 Ichikawa ryokan
841-3 Iwase Futtsu-shi Chiba-ken,
Tel. 0439-65-0177 Fax. 0439-65-0178
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>
Mail home@futtsuchuo-rotary.org



選手プロフィール

渡辺哲 文句なくナンバー1。せっかちを直せば常時 30 台可。スローな日々で開眼せよ。

伊藤 ニュードライバーで安定度増す。ツポにはまれば優勝もある？ 牌の如く打つ！

三井 体調は絶好調。穏やかなゴルフも突然荒天。ホームコースで天下を狙う。

栗原 実力・練習量共にナンバーワン。連戦・連夜の疲労が心配。今回も優勝に絡むか？

鎌田 実力はベールに包まれているが、体力・気力は充分。仕上がり上々。開花を待つ。

須藤 休養明け、調整不足を克服できるか。理系の頭脳プレイが決め手となる。

高橋 もはや無の境地。飛距離充分も、小技は祈るだけ。欲を捨てれば勝機あり。

鈴木勉 前回優勝。富津を離れ調教具合は不明。故郷に再度、錦を飾るか？

榎本 台湾で自信喪失。心の回復具合が勝敗を左右。ロケットスタートなら勝機あり。

大網 安定した実績。グリーンまでは完璧。アプローチの克服が鍵となる。

若鍋 力強いスイングは目を見張る。体力・気力とも充分。優勝ならスピーチは長い。

多田 台湾で実力発揮。往年、アスリートとしての筋トレの賜物か。上位確実？

岡田 テクニックは親譲り。前夜と朝のアルコールが勝敗の分かれ目。自重が肝心。

渡辺務 期待の新人と呼ばれて25年。未だ開花せず。平成時代に間に合うか？

林 舞踏界に鬼才降臨、野球からゴルフまで柔軟な腰使いで実力開花。チャンス到来

金子 大器の片鱗。謙虚にして大胆な攻略。あたれば天に到達する。手ごたえあり。

スタート前 ワンポイントレッスン



シングル志波会員より御高教

浅間1番スタート ティーショット







ゴルフ部長挨拶・大会講評

富津中央RC会長・ゴルフ部長 渡辺哲夫
皆さんお疲れ様でした。本日はゴールデンウィーク10連休の始めに、しかも明日で「平成」最後となります今日、第7回富津中央RC杯争奪親睦ゴルフコンペを開催しましたところ、何かとお忙しい中、4組16名という大勢の会員の皆さんに参加を頂き、誠にありがとうございました。さらに心配されておりました天候も、皆さんの心がけで絶好のゴルフ日和で終了することが出来ました。

今回の大会は、これまでとは少し趣向を変え、18ホールストロークプレー、ペリア方式・ホールカット及びハンデキャップ共に、上限を設けず無制限といたしました。グロス120ストロークプレーでも、上位入賞の可能性が出来るようにいたしましたので、成績発表を楽しみにしてください。

これからも会員同士の親睦と健康増進に向け、

大会の機会を多く計画していきますので、今後も振るって参加くださるようお願い申し上げます。

なお、終わりに今回の大会の開催に当たり、鹿野山ゴルフ倶楽部並びに、マザー牧場支配人で、当クラブ会員の石井智信様より特別に賞品の提供を頂きました。改めてお礼申し上げます。

成績発表 (ペリア方式 カット無 上限無制限)

優勝	林 雅彦	53	53	106
2位	金子光晴	58	63	121
3位	渡辺哲夫	43	42	85
4位	渡辺 務	61	61	122
5位	多田 勇	52	51	103
16位	m r . x	62	50	112
ニアピン	栗原 若鍋 多田 渡辺哲			

優勝

林 雅彦



本日は初参加で優勝するとは思っておらずビックリしています。このような猛者が揃っている中で、ただ運が良かっただけだと思います。ラウンド中は、岡田さんとの必殺天城

越え打法は、炸裂せず鉄をもってざっくり、ざっくりと悲しい思いをしましたが、皆さんのおかげで優勝することが出来ました。有難うございました。

編集後記

鹿野山には今年も魔物が住んでいた。この魔物は、努力をせず結果を得ようとする輩の心の中に入り込んで、筋肉と精神のバランスを崩す。

魔物を追い出す方法はただ一つ。努力のみである。

各々さらに精進せよ。

M男